

## 香川県小豆島地区タクシー利用者懇談会における主な発言要旨

松下>大変なのは分かる。小豆島地区のタクシー運賃の値上げ（消費税を除いたの）は平成7年6月以来とのことであるが、路線バスの値上げはいつであったか？ ⇒（川宿田）平成27年である。

しばらく値上げを行っていなかったため、タクシー運賃の値上げについては理解できる。

平井>老人団体としては、ほとんどの方が年金生活で、年金は上がらないが、物価は上がっている。タクシーを買い物などで利用している方は困ると思う。免許返納者にはチケットが出るが、限りがある。値上げはない方がよい。小豆島のタクシー運賃は高いということを小耳にするため、高齢者に対して優しい運賃の設定をお願いしたい。

塩出>観光客にはお金を使っている。観光の立場から言えば、運賃の値上げ分については、配車アプリの導入等のサービス向上を図って、観光客に還元できる形で使って欲しい。繁忙期や閑散期に対応するよう、ダイナミックプライシングや時期によって車両の増減ができればよい。また、サービス向上のため、夜間の営業もお願いしたい。

川宿田>タクシーは住民や観光客に必要なサービスなので残ってもらわないといけない。旅客船、バスとともに公共交通をどう維持していくかが問題である。とにかく、タクシー事業者の皆様におかれましては、事業を持続できるよう頑張ってください。